

高額医療交付金交付事業に係る公表について 新旧対照表 (令和8年10月改正)

新	旧
1.健保連との高額医療事業の共同実施について (7行目、8行目) もしくは「交付金交付申請総括明細書」を<u>健保連組合サポート部交付金交付事業高額医療グループ</u>に提出します。 3. レセプトデータを共同利用する者の範囲について ・大真空健康保険組合 組合職員 ・健康保険組合連合会 <u>組合サポート部交付金交付事業高額医療グループ</u> ・業務委託先 公益財団法人日本生産性本部 ICT・ヘルスケア推進部 <u>(再委託先) 株式会社 NTT データ 第二公共事業本部ヘルスケア事業部</u> 4. レセプトデータを共同利用する者の利用目的について 当組合においては、高額医療事業の申請を行うことによって、医療費の一部の交付を受けるためにレセプトデータを利用します。 <u>健保連組合サポート部交付金交付事業高額医療グループ</u>においては、全組合からの申請を受理するため、当該組合からの申請が間違いないかをチェックし、適正な交付を行うために利用します。また、特に高額であるレセプトについては、個人情報を除いた上で、金額、主病名などについて公表することによって、医療費の高額化傾向を訴えていく材料とします。 5. レセプトデータ等の管理責任者の氏名又は名称及び住所並びに法人の代表者氏名 大真空健康保険組合 兵庫県加古川市平岡町新在家 <u>1192-8</u> 理事長 井上 守人 管理者 常務理事 <u>堀尾 啓二</u>	1.健保連との高額医療事業の共同実施について (7行目、8行目) もしくは「交付金交付申請総括明細書」を<u>健保連・交付金交付事業グループ・高額医療担当</u>に提出します。 3. レセプトデータを共同利用する者の範囲について ・大真空健康保険組合 組合職員 ・健康保険組合連合会 <u>交付金交付事業グループ・高額医療担当職員</u> ・業務委託先 公益財団法人日本生産性本部 ICT・ヘルスケア推進部<u>及び協力会社</u> 4. レセプトデータを共同利用する者の利用目的について 当組合においては、高額医療事業の申請を行うことによって、医療費の一部の交付を受けるためにレセプトデータを利用します。 <u>健保連・交付金交付事業グループ・高額医療担当</u>においては、全組合からの申請を受理するため、当該組合からの申請が間違いないかをチェックし、適正な交付を行うために利用します。また、特に高額である <u>1月1千万円以上の</u>レセプトについては、個人情報を除いた上で、金額、主病名などについて公表することによって、医療費の高額化傾向を訴えていく材料とします。 5. レセプトデータ等の管理責任者の氏名又は名称及び住所並びに法人の代表者氏名 大真空健康保険組合 兵庫県加古川市平岡町新在家<u>字 鴻野 1389 番地</u> 理事長 井上 守人 管理者 常務理事 <u>上月 信</u> <u>健康保険組合連合会 東京都港区南青山 1-24-4</u> <u>会長 宮永 俊一</u> <u>管理責任者 組合サポート部 部長</u>